

海岸堤防復旧終了

—山元海岸の堤防完成によせて—

東日本大震災より6年が経過する中での最後の海岸堤防工事となり、樋門・樋管本体工、操作室工、小形水門設備工、海岸堤防と多工種の工事内容でしたが、発注者側との施工打合せを綿密に行いながら無事に工事完成ができました。

工事中は津波警報・注意発令の対応、台風の接近による高波の影響と海岸工事ならではの大変さが経験できたことは、今後の施工管理に多いに役立つと思います。

最後の堤防完成に責任者として携われたことは、大変勉強になり今後の工事にも責任感を持ち頑張りたいと思います。

仙台湾南部海岸
中浜工区坂元地区第4復旧工事
株式会社 本田組
現場代理人 佐藤 善一



台風接近による高波状況



着手前



完成



最終打設完了後記念撮影



—仙台湾岸の堤防完成によせて—

仙台湾南部海岸堤防復旧プロジェクトにおける海岸堤防本体工事として最後の工区となった本工事は、平成27年10月から開始し平成28年度中の完成を目標に工事を進めてきました。

直轄工事では初となるCSG工法による海岸堤防工事ということで、様々な課題を抱えての工事着手となりましたが、発注者である仙台湾川国道事務所様の速やかな判断、設計者である建設技術研究所様の親身な対応、ダム技術センター様の的確なご指導、他関係各位からの多くのご支援等に助けられ、平成28年度3月に無事に完成させることができました。皆様には、この場を借りて御礼を申し上げます。

また、たくさんの現場見学会を開催させてもらい、CSG工法だけでなく、ICT技術の活用や女性土木技術者の活躍等を広く多くの人々に紹介することができ、説明役を担った私も大変充実した日々を過ごさせてもらい大変感謝しております。

堤防完成ということで地域の安全性向上に貢献できたことは土木技術者としての誇りであり、また、私事ではありますが故郷において復旧復興工事に携わることができ感無量です。本工事の経験を活かして今後も多くの工事に携わり、社会に貢献していきたいと思っております。

仙台湾南部海岸
深沼南工区井土浦地区堤防復旧工事
前田建設工業 株式会社
現場代理人 秦 宗之



盛土する状況



CSGプラント



けんせつ小町活躍現場見学会



H28.7.27



仙台湾南部海岸深沼工区井土浦地区堤防